

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)5月31日

所属名：湖東農産普及課

番号：F22003

部門分類：110

発信者名：鋒山、鳥塚、栗山

「濁水防止技術×スマート農業」の実演会を開催しました！

5月21日、湖東地域農業センターとの共催で「自動直進トラクターによる浅水代かき」の実演会を彦根市出路町で開催し、30名以上の農業者が参加されました。当日は、実際に試乗される方もおられ「濁水防止技術×スマート農業」に多くの関心が集まりました。

湖東地域では、宇曽川流域を中心に、琵琶湖への農業濁水の流出が問題となっています。そこで、濁水防止技術とスマート農業を組み合わせ、濁水防止技術のさらなる普及推進を図るため、「自動直進トラクターによる浅水代かき」の実演会を開催しました。

当課からは令和元年から取り組んでいる普及指導活動（濁水防止技術の普及）の成果を発表し、参加者に濁水防止対策の継続・拡大の重要性を訴えました。

次に、メーカーからの紹介・解説のもと、スマート操舵システム（自動直進機能）を搭載したトラクターによる浅水代かきの実演されました。

参加者からは「直進機能がこの価格は安い」や「トラクターの大きさ、メーカーを問わず装着できるのは良い」等の声が聞かれ、スマート農業に対する関心の高さが伺えました。

当課では、今後も関係機関・団体との情報や問題意識の共有を図りながら、農業濁水の軽減に向けた取組を進めていきます。



メーカーよりスマート操縦システムを説明



参加者からメーカーに質問が寄せられる